





たつた八行の量でもわざわざ文章を入力して注文するのは面倒なのに、現場で注文するときさらには三十行・五十行とかまとまって注文することがほとんどなのです。大きな物件だと百以上の注文をすることになるので現場担当者はやってられないですね。ですからメモや注文書をファックスで送信するのが結局が一番簡単ということになります。

VP 16 ①	2.6x150 ③
VP 150 ④	150x16 ③
VP 16 ①	0.1.1.1 ①
VP 150 ①	
SK 1/2 ①	

こんなメモだと  
コンピューターは  
正しい入力処理が  
行えない。

ム、リットルなど）が異なる商品群を一括で注文するときには誤解が生じてやすく、注文ミスにつながるというリスクが大きくなります。「コンクリート20手配して」と言われたときに、それが20キロなのか200平米なのか200立米なのか20トンなのか判断に迷います。現場は杓子定規にきつちりと注文することができないのです。また注文する人によつて呼び方や単位が違つてくることも多いのです。例えば、止水栓のことをアングルと呼んだりするのは、地域によつて違つてくるし人によつても変わつてきます。だいたいストレートのアングルというものはありません。ストレートの止水栓（床給水）とアングルの止水栓（壁給水）があるだけなのです。そのような「ゆるさ」を的確に処理することは今の所は人間にしかできません。

しかし時代が変わりつつあります。近いうちにAI（人工知能）が賢くメモを読み取つてくれたり口頭注文を的確に処理するようになりそうです。

二〇一九年の暮にアマゾンが量子コンピューターを使うサービス開始の予告をし、先日運用を開始しました。その名もアマゾンブラケットといいます。複雑で高価な「自動発注システム」が低コストで運用できるようになりそうです。AIはお客様ごとの注文の癖を読み取って「アングルちょうだい」と言われたときに、「お客様によつてストレート止水栓を渡すかアング

### AIが注文を書き直して別々の仕入先へ発注

止止水栓を渡すか正しく判断して発注処理ができるようになるのです。人工知能やディープラーニングという技術は巨大なデータをそのまま処理することが瞬時にできることを前提としているのでEDIをそもそも必要

としないのです。そして注文する人は相手が人間か機械音声なのか見分けることがほぼできなくなりました。五年後はわかりませんが十年ぐらいい先には一般化して普通になっていると考えています。先程のメモをスマホのカメラで撮影しアマゾンに送信すれば、翌日には間違いなく商品が届く、そういう時代がすぐそこまで来ています。

**窓口は一つのほうがお客様にとって便利です。**

一方、流通の大部分を自社で賄ってしまおうという企業がすでに現れています。例えばドラッグコスモスを経営するコスモ

ス薬品の新しい流通形式があります。大規模な物流センターを自社運営することでバックヤードから自社運送便を使って各店舗の在庫補充を随時行うという仕組みによって低価格販売を可能にしています。つまり仕入れ問屋を自社で作って仕入れ窓口そのものを一本化しているようなものです。

どちらのパターンも超巨大八百万問屋の誕生と考えることができます。なんでもかんでも間違いなくそい、すべてのものがもれなく手に入るというお店です。消費者や買い手は「商品」を手に入れるときに「安心」はどこのだろうと考える必要もなくなつてしまします。一社総取りになるのは、それはそれで恐ろしい気がしますが、人は便利には抗えません。工具やドアノブ、ユニットバスから便器やマンホール蓋、おにぎりや生鮮食品までなんでもアマゾンで買ってしまうのです。注文すればすべて翌日には届く、そういう時代になりつつあります。

そこで考えるのです。

今後アマゾンが生命保険のような年金制度をサブスクリプション（定額払い）で始めたり、フェイスブックがネット上に作り出すバーチャルな福祉国家的な仕組みが人々の老後の面倒をみてくれたりするようになったとき、従来のお役所仕事や国家の在り方というのは変わらざるを得なくなるのかもしれない。

「アマゾンプライム会員になつて年金を積み立てればあなたが七十歳になつたとき八割引きの

価格ですべての商品を購入することができません。さらに毎月五万円分のポイントがもらえます」あるいは「オプシヨンの医療保険に加入すれば、二十四時間アップルウォッチがあなたの健康状態を見守ります。運動量や健康状態によつて掛け金もお安くなります」というようなサービスが始まったとき、サブスク料金と税金の境目がどこになるのか消費者にはもう区別がつかないわけです。すでにネットではアドビ税とかモリサワ税という言葉も存在しています。感覚としてはサブスク料金というものは、もはや新しいタイプの税金であり、彼ら（グーグルやアップル）は事実上のお役所であり自治体であり国家であり、もしかしたら新しい帝国といえるのかもしれない。

もちろん便利だからと言つて一社に依存してしまうのはあまり賢いとは言えません。またビジネス戦略としては悪手になります。ただ、時代がそうなつたときに建築業界や住宅産業だけでなく人々の暮らしや考え方がどのように変わつていくのかは誰にも予想できるものではありません。

弊社としては「注文を受けたら三〇分以内に現場にお届けする」というサービスを徹底するとともに「すばやい」「たよれる」「やくだつ」をモットーに営業努力していく姿勢に変わりはないので頑張つて精進していきたいと考えております。というわけで、これからどうぞよろしくお願いたします。



# お知らせ

## ■木工用SDSドリル

常時在庫中です



SDSプラスシャンクの電動ハンマードリルにワンタッチ装着できます。サイズは32ミリでVP20の通る穴を開けることができます。ギムネとも呼ばれるタイプの木工用ドリルビットです。

## ■VU300

1m切売しています



300φの塩ビ製公共マスの立ち上げ調整に使用するVU300がカット販売で注文しやすくなっています。4メートルでの注文はもちろん金子商会では1メートルからご注文可能です。ご利用ください。

## ■VU差し込みチーズ

在庫は、じめました。

そのほかの情報は、金子商会ホームページをご確認ください。

<http://kanekoshoukai.net/>



サイズは75x50と50通しの二種類を在庫しています。このコーナーでは金子商会で常時在庫している部材や新商品・お取り寄せ資材などの情報を紹介しています。また在庫ご希望の商品などがございましたら弊社事務所までご連絡ください。



# のんびり日記

今月も金子商会をご利用いただきありがとうございます。お盆休みも終わり、朝夕と涼しくなってきましたね。七月の末に事務所のエアコンが故障して全く冷風が出なくなり、どうな



ることかと思いましたが、二日後にはメーカーさんに修繕してもらい胸をなでおろしました。八月は猛暑ということで気候としては本当に夏だったのですが、ご存知のようにコロナウイルスの影響で数家庭祭も馬関まつりも海峡花火大会も中止になってしまいました。しかも子どもたちがとっては、夏休みが短いという、本人たちに言わせるとまさに「最悪な夏」だそうです。修学旅行はなくなってしまうし、部活動も縮小されたりして夏休みをまったく楽しめないので辛いだろうなと思います。まあそのぶんしっかり勉強をしなければいけないことなんですけれども、勉強はそんなにしてないです。

お盆休みはお墓参りに行ってみました。これはなのですが、それ以外はこの世にないものもありません。庭で花火を楽しみむら遊園地にも行ってみたいですが、ものすごく暑かったので、すぐお帰りました(お客さんは少なかったです)それにしても、お祭り関係とか夜店を営んでいる



業者さんとか大変だろうなと思います。この騒ぎもさっさと終わってほしいものです。

金子義亮